令和4年度 「上高たより」

上士幌高校です！

文責：教頭

No.56
令和 4 年
11月25日

Highschool

TITLE：小中高交流フェスティバル

10月31日に、初めてとなる「小中高交流フェスティバル」を実施しました。今まで小学校と中学校、小学校と高校などとの交流はありましたが、小中高合同の交流事業はなかった事もあり、まずはレクリェーションスポーツを通して一堂に会して交流してみようということになりました。

当日は小学校会場、中学校会場、高校会場に分かれ、それぞれに小学生、中学生、高校生が学年ごとに参加する形で実施しましたが、どの会場も高校生が中心となり、グループをまとめ、作戦会議など実施して、チームで団結して楽しく競技を行っていました。今後もこのような活動が続いていき、小学校・中学校・高校の交流の輪が広がればと思います。

△高校生が小中生に見本を示しています（ボール送り競争）

△ピンポン玉を落とさないように（あひる隊長のお引越）

上士幌高校新聞局通信

月刊 上高

大学訪問に行きました

10月７日は恒例の１年生大学訪問でした。午前は全員が札幌学院大学の各学部に分かれて説明を受け、お昼は学生食堂で自分の好きなものを食べました。午後からは北翔大学、千歳リハビリテーション大学、そしてハイテクノロジー専門学校の各学科合計８コースに分かれて説明を聞きました。学院大法学部に行った女子は「模擬裁判が勉強になった」リハビリテーション学科に行った男子は「学校紹介のスライドショーが良かった」と言ってました。

私は部活の大会と重なって参加できませんでしたが、みんなの話を聞いて大学のことを知ることができて良かったです。自分も進学希望なのでこれから情報を集めて勉強しようと思います。（加納夢萌）

△法学部で模擬裁判を体験しました

△大学の学食で先生と食べました

△リハビリの実習を体験しました

Kamishihoro

町民文芸

短歌

ウォーキング芝生は膝に応えおりクッションのごと助っ人さまさま　尾野よし乃

部屋掃除おもい切ってすっきりと思い出の品ごみ袋の中　松田理恵

雪の降り白くなりたるナイタイの山なみを見て寒さかんじる　高木誠也

文化祭初めての出展楽しくて来年もまた参加したいな　中濵夏希

秋すぎて手袋恋いしこの頃は山を見たれば雪景色なり　加藤秋子

道ばたの葉むらに付きし霜見つつ一人歩いてセンターへ急ぐ　鈴木豊

佐賀の空カラフルに舞う熱気球多くの人が歓声上げる　米森真弓

冬近し山や畑を眺むれば来る春までの静寂保つ　三角一彦

我が国の平和惚けの危ふさを知るのは僅か高齢の我から　石川裕子

お詫び

●広報かみしほろ12月号につきましては、都合によりまちのわだい等は休載とさせていただきます。

次号以降に、改めて掲載いたしますので、何卒ご了承願います。

広報かみしほろ　1月号は12月23日（金）発行予定

戸籍の窓口

令和４年 10 月末現在の 人口

男　性	2,410人（-13人）
女　性	2,490人（-8人）
人　口	4,900人（-21人）
世帯数	2,595世帯（-16世帯）

令和 4 年度 ふるさと納税寄付金

10 月分	6,063 件
	92,011,500 円
累計	30,500 件
	458,480,500 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※ 11月１日現在

上士幌町民憲章

1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。